令和６年２月１４日

保護者の皆様

登米市立津山中学校
校長　佐 藤　順 子

令和５年度　津山中学校評価アンケート結果について（お知らせ）

向春の候，保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
また，日頃より本校の教育活動につきまして，深い御理解と御協力を賜り，心より感謝申し上げます。
さて，１２月に実施いたしました学校評価アンケートの結果について報告いたします。
今後，この結果を真摯に受け止め，より良い学校経営を目指し，取り組んでいきます。

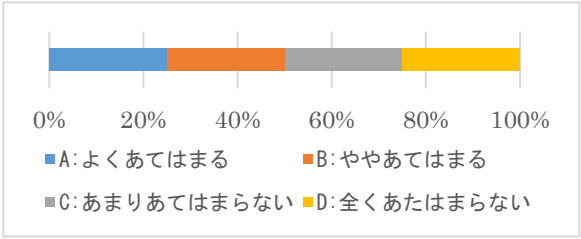
保護者用　学校評価アンケート
●実施期間　令和５年１２月１日（金）
～１２月８日（金）まで
●回答数　**５７名**
（１年：16 名　２年：13 名　３年：23 名）
●回答率　**８３％**
（１年：79％　２年：90％　３年：81％）

生徒用　学校評価アンケート
●実施期間　１２月５日（火）朝の会等

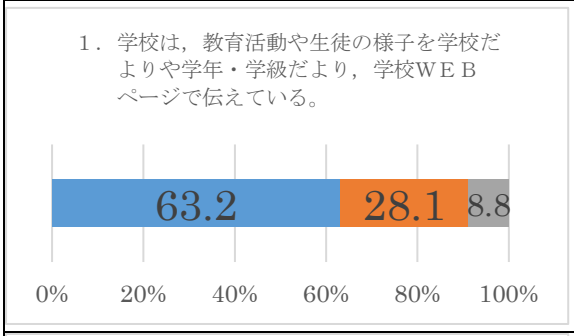
●回答数　**６６名**
（１年：28 名　２年：18 名　３年：20 名）
●回答率　**９６％**
（１年：100％　２年：90％　３年：95％）

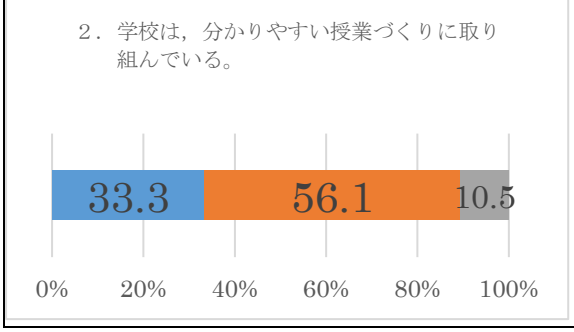
グラフの見方について

※各項目について無回答も一部ございます。無回答の部分はデータに反映されておりません。
※５％未満の数値については，表記しておりません。

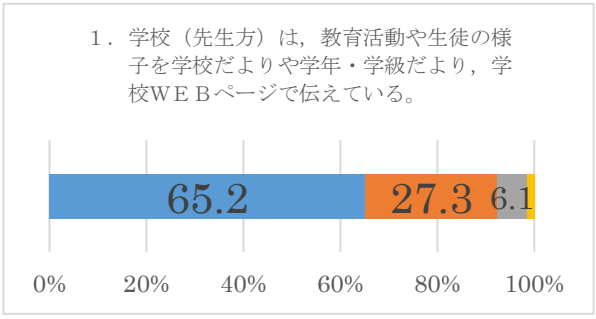


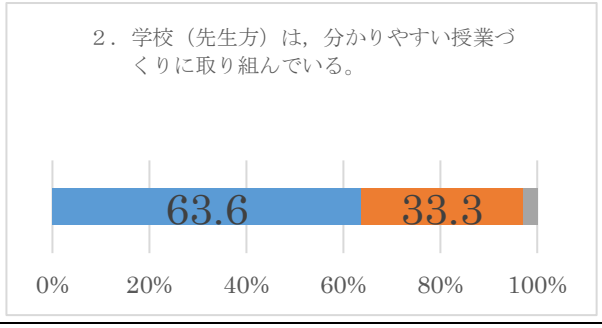
保護者アンケート分（%）

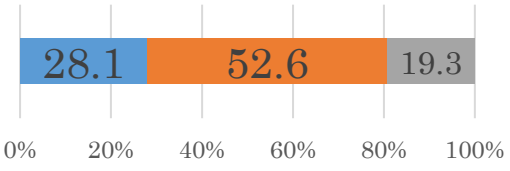
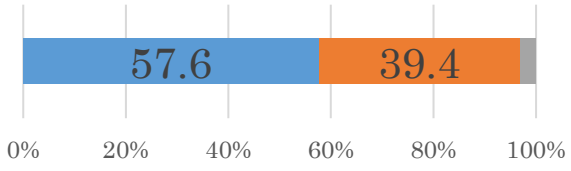
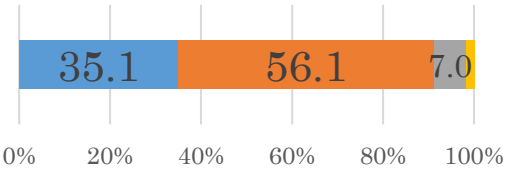
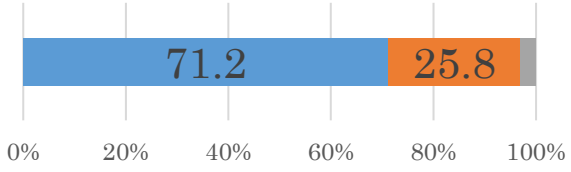
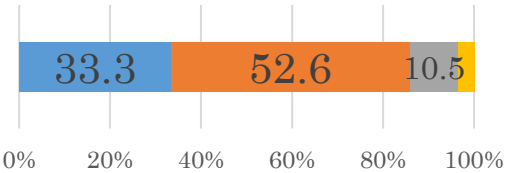
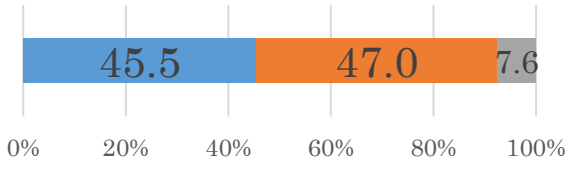
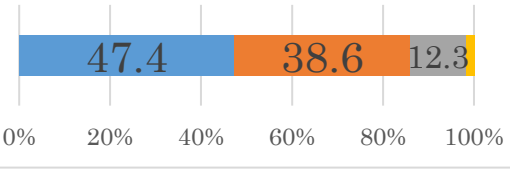
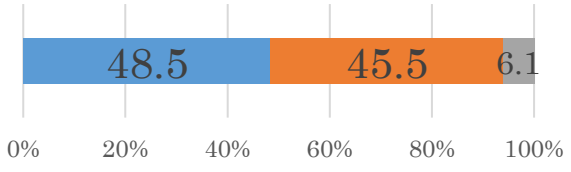
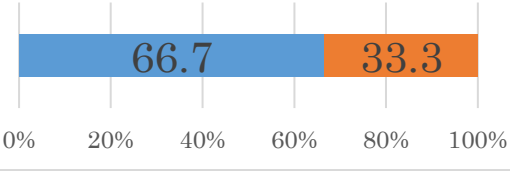
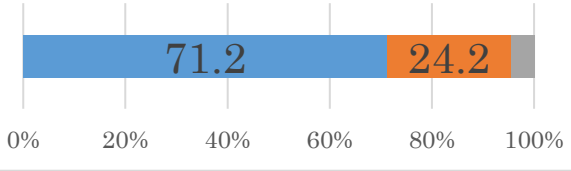




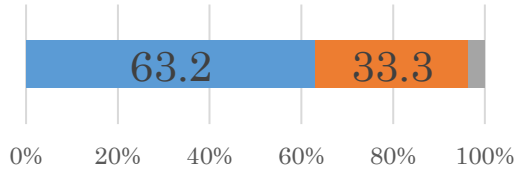
生徒アンケート分（%）



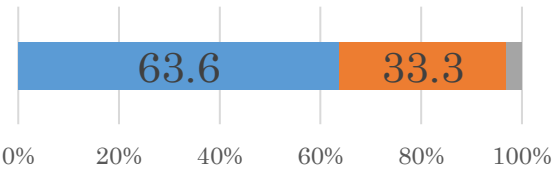


3．学校は，家庭学習の習慣が身に付くように，課題の出し方を工夫している。 	3．学校（先生方）は，家庭学習の習慣が身に付くように，課題の出し方を工夫している。 
4．学校は，基本的な生活習慣を身に付けることに取り組んでいる。 	4．学校（先生方）は，基本的な生活習慣を身に付けることに取り組んでいる。 
5．学校は，不登校やいじめのない「魅力ある・行きたくなる学校づくり」に取り組んでいる。 	5．学校（先生方）は，不登校やいじめのない「魅力ある・行きたくなる学校づくり」に取り組んでいる。 
6．学校は，生徒の理解に努め，適切な声掛けや相談を行っている。 	6．学校（先生方）は，生徒の理解に努め，適切な声掛けや相談を行っている。 
7．学校は，授業参観や行事等を参観する機会を設け，開かれた学校づくりに取り組んでいる。 	7．学校（先生方）は，授業参観や行事等を参観する機会を設け，開かれた学校づくりに取り組んでいる。 

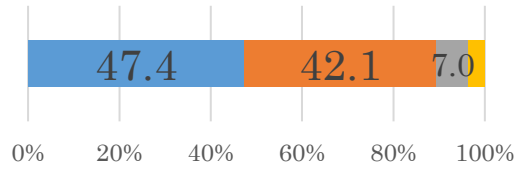
８．学校は，保護者や地域と協力しながら教育活動を行っている。



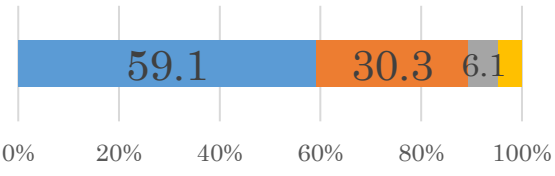
８．学校（先生方）は，保護者や地域と協力しながら教育活動を行っている。



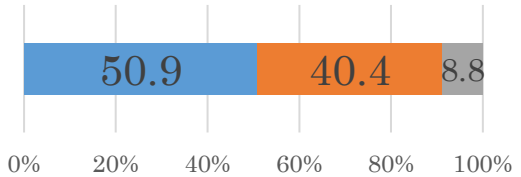
９．学校は，信頼できる。



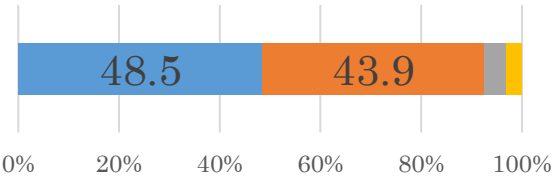
９．学校（先生方）は，信頼できる。



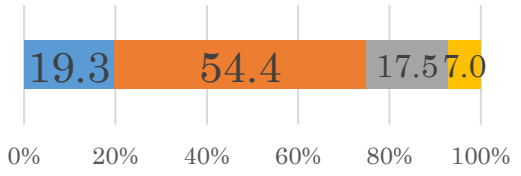
10．お子さんは，学校へ行くことを楽しみにしている。



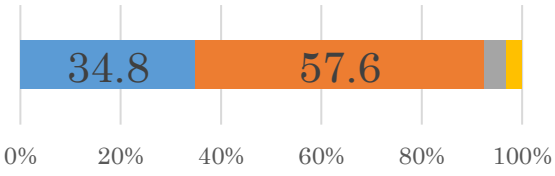
10．私は，学校へ行くことを楽しみにしている。



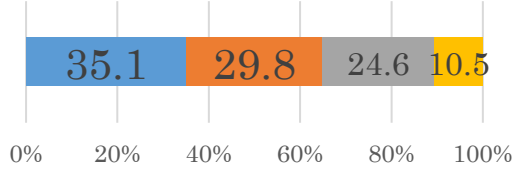
11．お子さんは，授業を理解している。



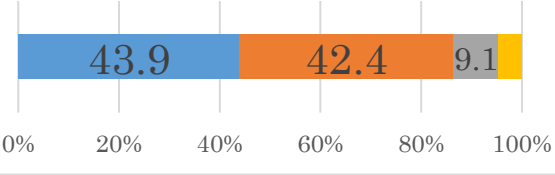
11．私は，授業を理解している。

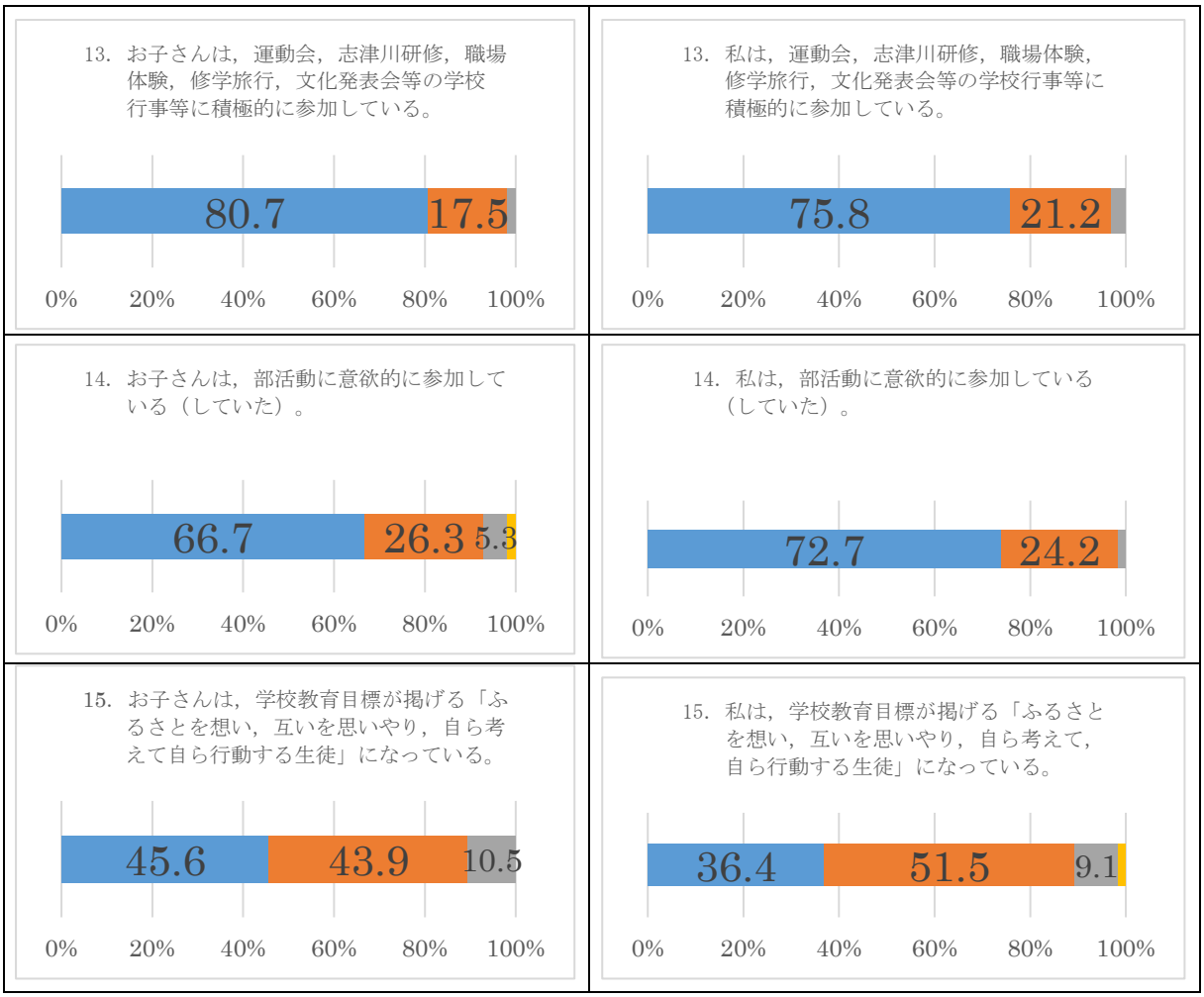


12．お子さんは，家庭学習に取り組んでいる。



12．私は，家庭学習に取り組んでいる。





【課題への対応策】

・生徒の学習の取り組みや学校行事の様子等について，学校 Web ページでタイムリーに発信していきます。

・学校全体で「いじめは絶対に許さない」とう雰囲気を醸成し，いじめ「０（ゼロ）」を目指していきます。

・タイムくん（学習・生活記録）を活用し，家庭学習の習慣化を図るとともに，生徒が主体的に学習に取り組むための指導を充実させていきます。

・学校はもちろんのこと，家庭でもタブレットを活用した学習（オフラインでもできる学習）を行っていきます。

・「開かれた学校」を目指し，保護者や地域の方々との連携をさらに深め，創意ある教育活動を展開していきます。

【全体を通して】

・多くの項目で保護者・生徒ともに「Ａ：よくあてはまる」，「Ｂ：ややあてはまる」の肯定的な評価を得ることができました。今後は「Ｂ：ややあてはまる」の評価を「Ａ：よくあてはまる」と評価していただくことができるよう，保護者や生徒の声を真摯に受け止め，教育活動に取り組んでいきます。

・教員の授業力向上を目指し，生徒が確かな学力を身に付けられるよう，研鑽に励むとともに，学習内容の定着を図ることができるよう，「学び方」や「取り組み方」について，教科での指導を充実させていきます。

・生徒にとって，「毎日行きたくなる学校」を目指し，保護者の皆様や地域から信頼される学校づくりに努めていきます。